



参加
無料

最新のAR・MR 技術を実体験!

Point 拡張現実ARやMRなど聞いたことがある方は多いかもしれません。製造業への適用事例によって、最新の技術・効果が理解できます。

■日時／令和2年11月6日(金) 15:30～17:00

■対象／中小企業・小規模事業者 経営者・管理者(合理化推進管掌)

■趣旨／ゲーム他、多くの分野で応用されているVR(仮想現実)・AR(拡張現実)が製造業でも実用化されてきました。最近では、MR(複合現実)も進化し、遠隔地から現地に居るのと同じような感覚で作業指示なども可能となりました。事例紹介やデモを通して、技能継承・人材採用・育成に有効で、仕事のやり方を変える最新のコンピュータ支援技術と適用効果を学べるミニセミナーです。

■内容／1. MR(Mixed Reality:複合現実)技術の適用事例紹介、実体験
⇒Hololens2を使用(適用例:熟練者がオフィスから現地に遠隔指示)
2. 溶接技能訓練システム(AR:Augmented Reality適用)の紹介と適用効果
3. 塗装シュミレーター(VR:Virtual Reality適用)の紹介と適用効果

■定員／20名

■参加方法／新型コロナウイルスの感染症対策として、今回は「Zoom(ズーム)」を活用してのWEBによる開催(参加)になります。
※Zoomでの参加が難しい方は下記会場にお越しいただける参加も可能です。
【会場】茨城県産業会館「中会議室A」(水戸市桜川2-2-35)

■申込方法／「茨城県よろず支援拠点」で検索 → 茨城県よろず支援拠点トップページ「セミナー」の参加希望セミナーをクリックし、チラシ下部のお申込みフォームからお申込みください。
※Zoomでの参加が難しい方はお申込み時に「会場参加」を選択してください。
※Zoomでの参加の方には前日までにZoomの招待メールをご案内します。

■申込締切日／令和2年11月3日(火)17:00まで

講師

旭エレクトロニクス株式会社
システム事業本部 システム事業部 担当部長

黒江 伸治氏

1991年からVR(Virtual Reality)関連の事業を開始。この分野では国内で最古参の企業。海外・国内で新製品・新技術の発掘に努められている。



茨城県よろず支援拠点コーディネーター

今久保 寿博

大手メーカーで製造業務に従事。関連会社の役員等の経験有り。県内中小企業の販路拡大、経営再建・現場改善等の支援実績多数



茨城よろず支援拠点 検索

■主催／茨城県よろず支援拠点

〒310-0801 茨城県水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館12階 TEL:029-224-5339 FAX:029-221-8840 Mail yorozu@inetcci.or.jp